

メバルの時期がやってきた

これから天気の良い日は寒いながらも海面がキラキラし、日差しの温もりに春を感じるようになりますね。魚偏に春と書くとサワラ(鱈)ですが、釣り人の間で春の魚と言えば、春告魚と呼ばれることもある、メバルではないでしょうか。そろそろ生きたイワシを付餌にする“イワシメバル釣り”が始まります。

メバルは魚類学会論文の発表によって2009年からクロメバル・アカメバル・シロメバルの3種に分類されました。それぞれの体色の具合や胸鰭軟条数などに加え、DNA鑑定も行った上で分類されたそうですが、深場にいるウスメバルやトゴットメバルのような明確な違いがないので見分けるのはかなり難しいです。

幼魚時代は湾内で多数で群れ外敵から身を守りますが、成長すると岩礁域に移動し、単独または数尾で行動するようになり、今度は自分がハンターとなって獲物を狙います。春先にかけて繁ってきたホンダワラやアカモクの間がかっこうの隠れ家で、ここでホバリングしながら獲物を待ちます。ただし、潮が動かない時は海底や岩場でジッとしていることが多く、よほど目の前に餌が来ない限り喰いません。

産卵期のこの時期は活性が良く、餌は活イワシがベストですが、エビカニなど甲殻類も大好物なので、手持ちのオキアミで狙ってみましょう。



今月のおススメ釣魚

【2月休日の潮回り】城ヶ島

3日(日) 9:03満潮(143) 16:16干潮(56) 小
10日(日) 10:36干潮(76) 16:17満潮(159) 大
11日(月) 11:10干潮(67) 16:58満潮(162) 大
17日(日) 8:16満潮(146) 15:17干潮(51) 小
24日(日) 10:09干潮(74) 15:54満潮(156) 大

【こんな魚が釣れてます】

ヒラメ・カサゴ・アマダイと冬の旬魚が好調。今シーズンは型の良いものが多く、チャンスです。写真は鍋にピッタリのマハタと珍しいキアマダイです。



安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月のギャラリー



派手なモヨウモンガラドオシ



ホームセンターで買えます

海の生物ワンポイント

モヨウモンガラドオシ【ウミヘビ科】

へび年にちなんで掲載です。派手な色合いと「ウミヘビ」という単語から、猛毒を連想しますが、毒は無く、ウナギの仲間として見た方がいいでしょう。しかし歯は鋭いので、釣れても仕掛けごとリリースしましょう。

トピックス

海水温がボトムまで下がり、冷たい季節風にさらされるこの時期、沖合いで釣りをするのは大変ですね。特に手や指先が冷たいと集中力が無くなり、思うように釣果が上がりません。そんな時はグローブの下に極薄のビニール手袋を付けてみましょう。仕掛け作業の邪魔にならず暖かいことこの上無いです。

メンテナンスしましょう

寒い日が続いています。この時期心配なのがバッテリーです。バッテリーは真冬の寒さや真夏の暑さに弱く、カーショップなどでは交換が最も多い時期だそうです。

通常アンカリングなどで釣りをする場合、航行時間が短いので、帰港後に充電が必要で、冬眠される方はもちろん、次の出船に備える方もバッテリーを取り外して充電することをお勧め致します。年数の経過したものは思い切って交換しましょう。

サビや緑青による導通不良でのトラブルも多いので、ワイヤブラシで端子などの接続部を掃除し、グリースを塗布しましょう。

指定管理者からのお知らせ

本年もよろしくお願い申し上げます

新年明けましておめでとうございます。本年も安全で楽しい航行が出来ますようお祈り申し上げます。寒さがピークとなり、沖に出るのがおっくうになる季節ですが、脂の乗った冬の旬魚を釣るには今しかありません。鍋物や煮魚などの食材調達に是非お越しください。

海況・風情報はいつでもお気軽にTELにてお問い合わせ下さい。皆様のご来場をお待ちしております。

お問合せは ☎ 0120-560982 (コールアカヤに)

今月の事故

接触等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件